

時間預託活動 (11月度)

	提供活動	コーディネート	事務所当番	その他	当月計	年度計
時間数	59	0	0	35	94	449
人数	9	0	0	5		

奉仕活動 (11月度)

	福祉活動	子育て	ナルク活動	その他	当月計	年度計
時間数	0	0	62	0	21	117
人数	0	0	11	0		

読めますか？

首肯く 畝る 埋もれる 煽てる

炊ぐ 担ぐ 噛む 醸す

搦める 寛ぐ 与する 喉ける

希う 拵える 寿ぐ 扱く

うなずく うねる うもれる おだてる

かしく かつぐ かむ かもす

からめる くつろぐ くみする けしかける

こいねがう こしらえる ことほぐ しごく

新入会員のご紹介 (11月度)

和田喜悦 様 岐阜市宇佐
知入 和田克子 様 //

どうぞよろしく

日本の名画③

ヤスタ ユキヒコ
安田靫彦

「王昭君」1947年(昭和22)



王昭君は漢の元帝の後宮にいた絶世の美人であったが、遠慮深かったため醜女と誤られ匈奴に贈られる身となった。図は深い考証による古代の風俗と色調によって、気品の高い女性美を遺憾なく発揮している。

安田靫彦は本名新三郎といい、明治17年(1884)に東京の日本橋新葎町にあった、江戸時代からの料亭「百尺」の家に生まれた。1897年、帝室博物館で法隆寺金堂壁画等の模写をみ、日本絵画協会の絵画共進会で、横山大観、菱田春草らの作品に感動し、画家になる決意をし、小堀靫音に師事した。

後に岡倉天心に認められ、1907年に日本美術院に招かれた。院展の初回から作品を出品し、再興院展のためにも尽力した。肺病に悩まされながらも晩年まで政策を続けた。

終戦後の、世情の不安がまだ収まらず、雑事に追われていた昭和22年(1947)の院展に、靫彦が格調高い「王昭君」を出品したことは、当時高く評価された。

昭和23年(1948)文化勲章受章

昭和38年(1963)没 享年80歳

松下幸之助 (一日一話より) 1月 1日 心あらたまる正月

竹にフシがなければ、ズンバラボーで、とりとめがなく、風雪に耐えるあの強さも生まれてこないであろう。竹にはやはりフシがいるのである。同様に、流れる年月にもやはりフシがいる。ともすれば、とりとめもなく過ぎていきがちな日々である。せめて年に一回はフシをつくって、身边を整理し、長い人生に耐える力を養いたい。

そういう意味では、お正月は意義深く、おめでたくて、心もあらたまる。常日ごろ考えられないことも考えたい。無沙汰のお詫びもしてみたい。そして、新たな勇気と希望も生み出したい。さすがしくて、さわやかで、お正月はいいものである。